

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 25-11	指定年月日・指定番号	平成25年11月6日 管 - 11	所在地	名古屋市港区大江町10番5の一部	
調製・訂正年月日	平成25年11月6日					
形質変更時届出管理区域の概況	工場				面積	38.4㎡
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置						
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨			第53条の7第1号エに該当する区域である。			
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成25年9月20日	砒素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社 愛研
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出 管理汚染土壌の処理方法
						有・無
						有・無
						有・無
						有・無

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市港区大江町10番5の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成 25 年 8 月 29 日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌溶出量調査結果
表のとおり
 - (2) 試料採取位置図
図のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域
図のとおり

表 土壌溶出量調査結果

単位:mg/L

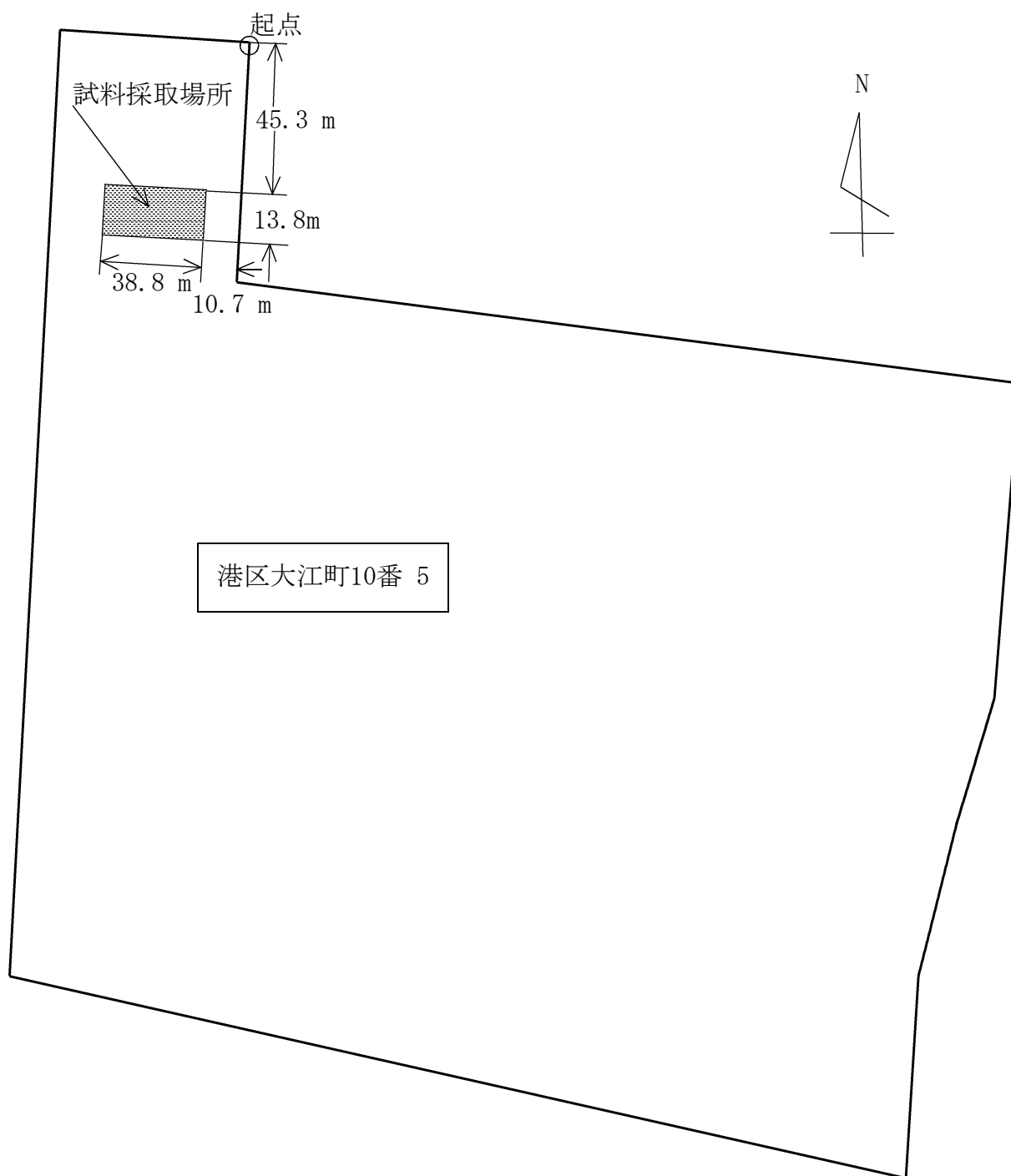
対象物質	測定結果	基準値
四塩化炭素	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.004	0.04
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	0.002
ジクロロメタン	<0.002	0.02
テトラクロロエチレン	<0.0005	0.01
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	0.006
トリクロロエチレン	<0.002	0.03
ベンゼン	<0.001	0.01
カドミウム及びその化合物	<0.001	0.01
六価クロム化合物	<0.01	0.05
シアン化合物	<0.1	不検出
水銀及びその化合物	<0.0005	0.0005
アルキル水銀	<0.0005	不検出
セレン及びその化合物	<0.002	0.01
鉛及びその化合物	0.006	0.01
砒素及びその化合物	0.016	0.01
ふっ素及びその化合物	0.2	0.8
ほう素及びその化合物	<0.05	1
シマジン	<0.0003	0.003
チオベンカルブ	<0.002	0.002
チウラム	<0.0006	0.006
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	不検出
有機りん化合物	<0.1	不検出


太字は基準超過を示す。

<は定量下限値未満を示す。

土壌含有量は測定していない。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



 : 筆の境界

 : 形質変更時届出管理区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））

※試料は形質変更時届出管理区域内60ヶ所の掘削土をまとめたものから採取した。